

(第2号様式)

那 工 第 3600 号
令和6年 3月18日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立那覇工業高等学校
校長 宮城 哲夫
(公印省略)

令和5年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年12月12日付け教県第1744号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	7月18日(火)	場所	本校・小会議室	出席 状況	3名出席
第2回	日時	12月20(水)	場所	本校・小会議室	出席 状況	2名出席(1名欠席)
第3回	日時	3月15日(金)	場所	本校・多目的教室	出席 状況	3名出席

2 学校評議員に求めた事項

- ① 学校経営方針への助言
- ② 生徒の活動状況への助言
- ③ 生徒指導への助言
- ④ 進路指導への助言

3 学校評議員の意見

(資格取得について)
・資格取得のための講習や検定等、生徒のために職員が頑張ってくれている。
(進路指導について)
・進路フェスタ イン那覇への参加は良い取り組みだと思う。
・進路変更をする生徒が多い理由は。(回答:就職希望による退学、他校への転学など)
・奨学金説明会は年間何回行っているか。(回答:進学希望者を中心に年1回実施)
・就職先の定着をデータ化し、生徒とのマッチングが良く、定着率の高い会社を明示しては。
・アルバイト経験の調査をし、時給を比較するなどし、正社員としての賃金の違いを明示しては。
(学校状況等について)
・在籍数や勤怠、学習状況の集計など、過年度との比較・分析をデータで示されており良い。
(学校広報等について)
・学校HPの更新がされていない項目等もあり、残念。より多くの人に最新の情報等を公開してほしい。

4 学校運営に反映した事項

(資格取得の推進)
・専門5学科において、資格取得を推進し各種の資格に多くの合格者を出した。
(進路指導の充実)
・進路ガイダンスの開催や合同企業説明会当への積極的な参加呼びかけを行った。
・1, 2年生対象の校内進路研究会の開催で、進路決定の促進を図った。
(奨学金制度の周知)
・奨学金制度に関する説明会をPTA運営委員会で保護者向けに行い、生徒向けに12月にも開催した。
(学校広報等について)
・各種SNSなどを活用している他校を参考に、より広く学校の広報が行えるよう検討中。

5. 課題

・各評議員とともに工業高校としての魅力は、専門性を活かした卒業後の就職にあると考えており、その期待に添える進路決定の充実が重要である。
・中途退学や転学、休学者数の多さの改善
・学校紹介の工夫(SNSの積極的な活用)